

令和5年度 第2回川崎市社会教育委員会議多摩市民館専門部会次第

日 時 令和5年9月26日（火）午前10時～

会 場 多摩区役所6階防災センター本部室

令和5年度多摩市民館子育て支援啓発事業「子育てひろば」見学
（多摩市民館5階児童室）

1 開 会

2 部会長挨拶

3 館長挨拶

4 令和5年度第1回会議録について（確認）資料1

5 議 題

（1）令和5年度施設管理等について（報告）資料2

（2）令和5年度多摩市民館社会教育振興事業について（報告）資料3

（3）今期のテーマについて資料4

6 その他

第3回専門部会日程について資料5

7 閉 会（副部会長挨拶）

■資料一覧

- 資料 1 令和 4 年度第 4 回多摩市民館専門部会摘録（案）（1～4 頁）
- 資料 2 令和 5 年度多摩市民館施設管理等について（5 頁）
- 資料 3 令和 5 年度多摩市民館社会教育振興事業（6～12 頁）
- 資料 4 令和 4・5 年度多摩市民館専門部会調査・研究報告書（案）
（13～19 頁）
- 資料 5 第 3 回日程候補日（案）20 頁

参考資料

- ・市民館・図書館への指定管理者制度の導入に向けた検討状況について
（令和 5 年 8 月 25 日文教委員会資料）
- ・多摩市民館だより
- ・事業等募集チラシ等

令和5年度 第1回川崎市社会教育委員会議多摩市民館専門部会摘録（案）

- ・日 時 令和5年7月24日（月）10時～12時
- ・場 所 多摩市民館 第6会議室
- ・出席委員 羽深委員、小澤委員、米山委員、山本委員、安倍委員、三品委員、高梨委員、小園委員
- ・欠席委員 なし
- ・事務局 柏原館長、星野係長、篠原係長
- ・傍聴者 2名

1 開 会（星野係長）

2 館長あいさつ

3 委嘱状交付

新たに委員に就任した羽深委員、山本委員、安倍委員へ柏原館長から委嘱状を交付

4 専門部会委員自己紹介

5 多摩市民館専門部会について

資料1に基づき柏原館長から説明

6 部会長選出

吉田部会長の解嘱に伴い高梨副部会長を部会長に選出。副部会長には米山委員を選出

7 令和4年度第4回会議録について

資料3に基づき星野係長から説明し承認された。特に質疑はなし。

6 議 題

(1) 令和5年度施設管理等について（報告）

資料4に基づき星野係長から説明。特に質疑はなし。

(2) 令和5年度多摩市民館社会教育振興事業について（報告）

資料5に基づき篠原係長から説明。特に質疑はなし。

(三品委員)

事業には新規のものと継続のものがあると思うが、継続事業については、年々良くしていかななくてはならない。事業の評価はどのように行っているか。

(事務局：篠原係長)

毎年全市で行っている事業評価の中で包括的な評価を行っている。個々の事業については評価を明示する形で行っているわけではないが、継続している事業の多くは毎年その時の課題に応じてテーマを設

定しており、全く同じことをしているわけではない。識字学習活動や障害者の社会参加学習活動も、内容は同じであるが、ボランティアとのミーティングを頻繁に行い改善に努めている。

(三品委員)

参加者のアンケート結果を反映するなど、内容を向上していく観点があるとよい。

(篠原係長)

アンケートの活用など、引き続き各職員とも、様々な御意見をいただきながら事業をよりよいものとしていきたい。

(高梨部会長)

誰が評価をするのかも大切である。実際に活動された方との振り返りなども評価の一つと思うので上手く活用してほしい。

(安陪委員)

多くの講座があるが、全体的に定員に対する応募の状況はどうなっているか。

(篠原係長)

昨年度はどの講座も概ね定員に達している。かなり高い倍率の抽選となったり、先着順で定員に達した後にも申し込みをいただいた講座もあり、適宜講師の理解を得ながら定員を増やしたりもした。参加者が全然集まらないような講座はなかった。

(山本委員)

沢山の講座が行われていることが分かったが、PRはどのように行っているのか。

(篠原係長)

インターネットを通じた告知は主に区ホームページや市のイベントアプリで行っている。主な広報媒体としては、市政だよりや市民館だより、チラシを活用している。また、市民館に来館されている方は学習意欲が高いので、別の講座の参加された方に対して広報を行うなどしている。市民館だよりや市民館で配布しているチラシを見て参加される方も多いことから、来館者に向けた広報は効果的と考えている。また、最近では小田急線の駅にも市民館だよりを置かせていただくなど、様々な工夫を行っているところである。

(高梨部会長)

資料5のシニアの社会参加支援事業と、高齢者セミナーの違いは何か。

(篠原係長)

シニアの社会参加促進事業は50歳以上の方、高齢者セミナーは主に65歳以上の方を対象としている。シニアの社会参加促進事業は毎年生田地区を対象に、生田出張所を主な会場にして実施している。それに加えて今年度はこの専門部会での審議を経て高齢者セミナーを生田地区で実施する準備を進めている。

(3) 今季のテーマについて

資料6～資料9に基づき篠原係長から説明

(三品委員)

図書館はもう指定管理に移行しているのか。

(柏原館長)

図書館はまだである。図書館は指定管理に移行する館と移行しない館があり、多摩図書館は直営のままとなる。市民館は、多摩市民館が令和8年度に移行し、他の館はスケジュールが異なる。

(篠原係長)

資料6のP26を参照いただきたい。

(高梨部会長)

テーマのイメージとしては、市民館で実施してきた事業を館の外に出てやっ払いこうということか。

(篠原係長)

館内で実施する事業がメインになるが、一部外に出て実施していく中で、どういったテーマをどういった場所で行っていくのが効果的なのか探っていく。

昨年度の第1回専門部会でテーマの洗い出しをしていただく中で、複数の委員から、市民館に来ない方、来られない方もいるという意見があったことから、「外に出向いていく」という方向性が今期のテーマとして見えてきたところである。

(高梨部会長)

資料8の調査・研究報告書のタイトルや目次の内容について意見はあるか。

(高梨部会長)

テーマが広いので、タイトルに副題を付けて絞ってもよいと思う。

(篠原係長)

例えば「生田地区をモデルとして」といったイメージか。

(高梨部会長)

「モデル地区での実践を通して」などでもよいと思う。

(三品委員)

タイトルについて、どういう形で社会教育を振興していくかという視点がないので少し違和感がある。

(篠原係長)

市民館が多摩区内の全域の方々を対象にできるような社会教育を改めて目指す、といった趣旨である。今まではやり切れていなかったところがある。

(三品委員)

全員が参加しやすいような形で社会教育を振興していくということか。

(篠原係長)

アクセスが悪い方でも、本来であれば同じようなサービスを受けられなくてはならないが、その点が足りていなかったという反省も踏まえて、改めてアウトリーチをしていきたい。そのためにどうしたらよいかということで、まずは生田地区において、地区の課題である高血圧対策に資することを高齢者セミナーとして取り組んでいく。すべての地区に対してアウトリーチをしていくには相当な労力が必要となるので、まずは生田地区をモデルとしていくことを昨年度専門部会で決めていただいた。これを一つの事例として、出てくる課題なども踏まえながら他の地区にも展開していきたい。

地域みまもり支援センターとの意見交換を通じて、地区ごとに異なる課題があることが分かってきた。例えば稲田地区では子育て支援の強化といった意見も出たが、地域に出ていくことで見えていく課題もある。

(三品委員)

アクセス面の違いなども含め、区域に適した社会教育の振興、といったことか。そうであれば報告書のタイトルは少し見直した方がよいのではないか。

(篠原係長)

今回の専門部会で、この案も含め、御意見いただいた内容も踏まえた案もお示しするようにしたい。複数の案で議論をしていただく方向で如何か。

(山本委員)

この報告書は市民に向けたものなのか。

(篠原係長)

市民のほか、我々市民館に向けたものという面もある。多摩市民館がどうあるべきかについて、委員の総意としてまとめていただくものである。

(柏原館長)

報告書を読むのが誰かという点では、市のホームページにも掲載し、専門部会の活動を市民に知っていただくということもある。社会教育委員会議にも報告する。

(安陪委員)

報告書のタイトルの一例として、「多摩区区域に適した社会教育の振興」とするのはどうか。生田地区でモデル実施し、他の地区でも実施していくのであれば大きく括っておくのがよい。現案も「区域全域をフィールドとした」と大きく括ってはいるが、区域とはどこかという話にもなる。多摩区内の各地区の特性に応じて進められればよい。

(篠原係長)

先ほどの三品委員の意見をまとめていただいたと思う。安陪委員からいただいた御意見の方向でよければ事務局で整理し、副題も含めタイトルを検討し、お示ししたい。

(小園委員)

最初のタイトルを見てよいと思った。視野を広げて地区全体を見た上でターゲットを絞っていったというニュアンスが含まれていると感じた。今回は生田地区をモデルとするので副題として付け加える形でよいかと思う。

(高梨部会長)

いろいろな御意見が出たので事務局で取りまとめ、次回決定できればと思う。

9 今年度の日程について

資料10に基づき星野から説明。次回専門部会の日程を9月26日(火)10時～に決定した。

なお、可能であれば会議の冒頭、同時時間帯に開催される「子育てひろば」を見学することとし、事務局で調整することとした。

また、市民自主企画事業提案会も含めて開催する第4回の専門部会を2月18日(日)午後に決定した。

10 閉会

令和 5 年度多摩市民館施設管理等について

1 施設維持補修工事

(1) 多摩区総合庁舎外壁改修工事

令和 4 年 7 月 27 日から令和 6 年 1 月 31 日まで (予定)

※足場撤去作業について

次の期間中、壁面足場の撤去作業を行うため、騒音が発生する場合があります。

また、安全確保を目的として、庁舎北側外階段（庁舎北側出入口から 2 階市民館受付窓口前に続く外階段）が通行止めとなります。

・期間 令和 5 年 9 月 25 日（月）～ 11 月末頃（作業時間は各日 8 時～ 18 時）

2 クールシェアルームの開設〔実施報告〕

電力供給が厳しくなる夏季において、一人 1 台のエアコンの使用を控えて公共施設や商業施設に出かけ涼しい場所を共有することで地球温暖化防止や節電につなげる取組として、市民ギャラリーを活用してクールシェアルームを開設しました。

- ・期 間 8 月 4 日（金）から 8 月 30 日（木）まで ※休館日を除く
- ・時 間 9 時から 17 時まで
- ・対 象 中学生以上の市民（保護者同伴の場合は小学生以下も可）
- ・定 員 22 名
- ・利用者 延べ 343 人（平均利用時間 2.7 時間）
- ・令和 4 年度からの変更点

(1) 新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けの変更に伴う定員、利用方法等の変更

ア 定員の増員（14 名から 22 名に増員）

イ 午前・午後の入替え制の廃止

ウ 利用者の連絡先等を記載した入室票提出の廃止

(2) 川崎市制 100 周年等に係る PR

のぼり旗の設置やポスター掲示、チラシ配布、PR 広報紙の閲覧など、令和 6 年度に迎える市制 100 周年や全国都市緑化かわさきフェアの PR を実施。

参考：過去の実施結果

年度	実施期間	実施日数	延べ利用者	1 日当たり利用者
H31	8/2 ～ 8/14	13 日	166 人	12.8 人
R2	8/7 ～ 9/2	26 日	255 人	9.8 人
R3	7/30 ～ 9/1	33 日	322 人	9.7 人
R4	7/29 ～ 8/31	34 日	360 人	10.6 人
R5	8/4 ～ 8/30	26 日	343 人	13.2 人

令和5年度多摩市民館社会教育振興事業

I 社会参加・共生推進学習事業

1 識字学習活動～日本語学級～

日常生活に必要な日本語の会話・読み書きの基礎学習の支援をし、学習者とボランティアが学び合う関係づくりをととして、多文化共生社会の実現をめざす。

(1)水曜・午前コース 令和5年4/5～令和6年3/13(年間継続)

学習支援グループ:ボランティアグループ「多摩にほんごの会」

《保育》保育ボランティアグループ「多摩保育グループ」

(2)金曜・夜間コース 令和5年4/7～令和6年3/15(年間継続)

学習支援グループ:ボランティアグループ「たま語」

2 識字ボランティア研修

識字学習活動に参画するボランティアの育成と資質の向上を図る。

(1)日本語ボランティア研修(入門研修)

地域で活動する日本語ボランティアの育成を図る。

5/10～7/26 水曜日午後(全10回)

3 障がい者社会参加学習活動 (青年教室)

地域での体験活動や交流をととして障がいのある人の社会参加を図るとともに、ノーマライゼーションの理念に基づき共に生きる地域社会の実現をめざす。

5/27(土)～3/16(土) 月1回土曜【年間継続】

参加登録者 30人(5・6・7月は午前中のみ活動)・ボランティア 18人

5月:オリエンテーション・自己紹介 6月:アート体験・コースター作り① 7月:アート体験・コースター作り① 9月:全体会 10月:バスハイク① 11月:バスハイク② 12月:お楽しみ会 1月:未定 2月:未定 3月:1年の振り返り

II 市民自治基礎学習事業

1 平和・人権・男女平等推進学習

憲法・教育基本法の理念に基づき、世界の平和及び人権の尊重、性による差別や人権に関する問題解決に向けた学習機会を提供し、共に生きる地域社会の創造や男女共同参画社会の形成を目指す。

6月企画運営委員会が立ち上がり、企画検討

11月(未定)～2月中まで 全10回(未定) 多摩市民館、フィールドワーク、その他

2 青少年教室事業

小学生・中学生・高校生等を対象として、青少年期の課題解決あるいは地域参加に向けた学習機会を提供するとともに、地域の中での仲間づくり、つながりづくりを促進する。

「テレビ番組の裏側をのぞいてみよう ～やってみよう☆アナウンサー体験～」

小学4～中学3年生を対象に、テレ朝出前講座でアナウンサー体験や現役のテレビ局員による講座を開催。

8/27(日) 全1回 多摩市民館 定員 40人(保護者同伴可)

3 シニアの社会参加支援事業

地域活動への参加や地域との関わり方等についての啓発事業として実施し、シニア世代等の市民が、これまで社会で培った豊富な経験と知識、多様な能力を活かし、これまで関わりの少なかった地域社会での様々な活動に参加できるよう支援する。

「とことん『幸』^こ齡者!老がいとは言わせないよ」

企画運営委員会「チームとことん！」(公募委員 7人)と協働して実施。新規企画運営委員 1人
『幸』齡者とは、「『地域で輝いている』『地域に必要とされている』生きがいを持って毎日の生活を送り、幸せに年を重ねる」人のこと。『幸』齡者になるきっかけがつかめる講座。

10/5、10/19、10/26、11/2、19 10:00～12:00 全5回 木曜日 定員 20人

会場: 生田出張所大会議室、Anker フロントウン生田、王禅寺エコ暮らし環境館

4 高齢者セミナー

高齢期の課題解決に向けた学習機会を提供する。また、学習を通じた、生きがいづくりや健康づくりを促進するとともに、幸福な高齢期をおくるための仲間作りの場の提供と支援をする。

実施時期 11/25、12/1、8 全3回 定員 30人

会場: 長沢自治会館

5 家庭・地域教育学級

子どもを豊かに育む地域社会の創造を目指し、子育てに関する家庭・地域課題の学習機会を提供し親として市民としての学びを支援する。

I期 「子育て講座～0歳児と楽しく過ごそう～」 11/7(火)、11/21(火)、12/2(土)、12/5(火)、12/19(火)10:00～12:00、12/2のみ 13:30～15:30 全5回 定員 15組 親子同室 会場: 多摩市民館 体育室

II期 冬季 保育つき(予定)

6 市民館保育活動

親等の学習活動への参加を支援し、乳幼児の社会的成長を支援するために、主催事業に適宜併設する形で保育活動を実施する。

【識字学習活動(昼)、家庭・地域学級 I・II】

(識字学習活動(昼)の保育は休止中)

保育グループ: 多摩保育グループ

7 PTA家庭教育学級

PTAが実施する家庭教育学級に対し、講師派遣等の支援を行うことにより、子どもの健全な成長に向けた学校・家庭・地域の連携による学習活動の振興を図る。(各単位PTAの企画による)

説明会 4/27(火)10:00～12:00 (小・中学校)

報告会 2/1(木) 10:00～12:00(小・中学校)予定

8 子育て支援啓発事業

地域の子育てに関し、情報提供・フリースペースを提供し支援イベントを行う。

企画運営:子育てを考える会「グレープ」

「子育てひろば」4～3月 おもに第2・4火曜(8月を除く) 10:00～12:00 多摩市民館

対象:0歳～就学前の子どもと親

「外国人の子育てひろば」4～3月 おもに第2金曜(8月を除く)10:00～12:00 多摩市民館

対象:外国人家庭親子

Ⅲ 市民学習・市民活動活性化学習事業

1 市民自主学級

区ごとに、企画提案会を開いた後の選考委員会の選考結果に基づき、市民グループが市民館との協働により地域の問題等に関する継続的な学習の場を設ける。

	受託グループ名	事業内容
学級1	個人提案	<子育て・地域活動> 川崎市多摩区の副読本を作る 現在、市で作成されている小3向けの社会科副読本「かわさき」は、内容は充実しているものの、市というエリアの広さから多摩区についての内容を多く扱えない現状がある。多摩区に住んでいる子どもたちにとって、より多摩区について知り、楽しんで学習できるような補助教材を作成する。 5/15 から企画運営委員を募集中 提案者含め6名の応募 8/26～企画運営委員会

2 市民自主企画事業

区ごとに、企画提案会を開いた後の選考委員会の選考結果に基づき、市民グループが市民館との協働により地域特性に応じた学習・文化・芸術活動の場を設ける。

	受託グループ名	事業内容
事業1	ふらっとカフェを広める会	<p><まちづくり> ふらっとカフェ講座:みんなでトライするプログラム&ふらっとカフェ運営</p> <p>健康な生活に必要な「会話」の減少の抑制とより豊かな人生を求める「意識」の拡大を目的にカフェを運営する。</p> <p>講師を招き趣味・特技を通じて「伝えたい、聞いてほしい」を体験できる場を提供する。講座として地域の人材を活かした講師を招き、体験・視野を広げる。</p> <p>みんなでトライするプログラム:「歌と表情筋トレーニング」10/3、11/7 火曜日 13:30～15:30 全2回 定員 20人 多摩市民館大会議室</p> <p>ふらっとカフェ:5/9、6/6、7/4、9/5 火曜日 13:30～15:00 多摩市民館第1会議室</p>
事業2	TAMA VOICES	<p><文化・芸術活動>オトナリの音</p> <p>市民参加型アートプロジェクトを企画し、地域の方の表現したいという声を収集し、何かを表現したいという人をサポートし、豊かな文化的交流の場を創出したいと考えている。</p> <p>10/15、29、11/12、26、12/10 多摩市民館大会議室ほか 日曜日 主に 13:30～16:30 全5回 定員 20人(最終回は発表会で観覧者を募集)</p>

3 PTA活動研修 ～よりよいPTA活動のために

- (1) 学年学級委員会(小・中学校) 1回
- (2) 校外委員会(小・中学校) 1回
- (3) 広報委員会(小・中学校) 1回
- (4) 成人委員会(小・中学校) 1回
- (5) 役員研修会(小・中学校) 1回

【共催】多摩区PTA協議会

5/18(木)～6/15(木) 全5回 10:00～12:00

4 市民活動エンパワーメント研修

市民活動・ボランティア活動に関する学習機会を提供することにより、市民が自ら考えながら生活・地域課題等に取り組むことができるように、市民全体の地域づくりを支援する。

「市民活動・生涯学習活動相談ボランティアの人材養成講座」

10/3(火)～10/31(火) 10:00～12:00 全5回 定員 20人

5 市民講師活用事業

様々な分野において豊富な経験や資格、技術等を持っている市民が、地域の生涯学習における身近な学習支援者「市民講師」として活躍できるよう育成・支援を行う。また、先輩市民の講演例を参考に自らのスキルを振り返りブラッシュアップするとともに、今後の活動計画の策定支援(入門編)と前年度本講義参加者への活躍の場の提供支援(実践編)をする。

＜入門編＞7月1日(土)、8日(土)、22日(土)、29日(土) 全4回 14時～16時 参加10人
(満足度3.3[4点満点] / 講座を知った1位:ホームページ[50%]、2位:市民館だより[25%])

＜実践編＞8月5日(土)、12日(土)、19日(土)、26日(土) 13時～17時 計10講演 参加85人
(満足度3.5[4点満点] / 講座を知った1位:ちらし[16.4%]、4位:市民館だより[6.9%])

会場:多摩市民館

6 リカレント教育推進事業

市民の学び直しの学習機会を提供することにより、市民自身が生涯にわたり学び続けていく自己啓発活動等の促進を図る。テーマの候補として、近年、情報が複雑多岐で多様化する中で、ことばの氾濫やコミュニケーションの欠如等が顕在化しているかと思われ、全世代を対象に、日本語の特に「話しことば」についての再考、再認識について、取り上げたい。開催予定:11月

7 生涯学習交流集会

いきいきとした多摩区の社会教育の展開に向け、市民と職員が率直な意見交換をし、市民主体の地域の生涯学習を創り出すことをめざす。

8 「地域の寺子屋事業」情報交換会

寺子屋コーディネーターや寺子屋先生など「地域の寺子屋事業」に携わる者のネットワーク化や事業連携を通じ、寺子屋事業の活性化、地域教育力の向上を目指す。

年1回 開催未定

9 学習情報提供・学習相談事業

市民の学習と活動を支援や様々な学習情報・市民活動情報を収集・整理し公開・提供。学習についての情報照会・相談を受け付け対応する。

「生涯学習相談コーナー」運営:多摩生涯学習相談ボランティアの会

市民の学習と活動を支援するために、様々な学習情報・市民活動情報を収集・整理し、提供すると共に、生涯学習相談員により市民からの情報照会・相談を受け付け対応する。

【年間継続】第2・4週火曜日 10時～12時

IV 市民と行政の協働・ネットワーク学習事業

1 課題別連携事業

(1)第22回多摩ふれあいまつり

6/18(日) 10:00～15:00

会場:多摩市民館他

「バリアフリー わたしとあなたとこの街と」をテーマに、多摩区で福祉活動をしているグループや福祉に関心のある人たちが、地域で行っている活動に関する情報を発信し、「バリアフリーのまちづくり」の理解と啓発をめざすまつり

主催:たまわかくさ(多摩区当事者・ボランティア連絡会)、多摩ふれあいまつり実行委員会

(2)たま学びのフェア 2024

多摩市民館で活動している団体等による学びの場を広げるイベント

3/9(土)、10(日) 10:00~16:00 会場:多摩市民館 【主催】たま学びのフェア実行委員会

(3)多摩区子育て支援会議

9/7(木)、2/8(木) 全2回 会場:多摩市民館

多摩区内の子育て関係機関、支援団体、市民グループによる会議

2 行政区・中学校区地域教育会議推進事業

川崎市委託事業

令和5年度活動日程

・総会:6/7(水) 議長:高森 康広

【多摩区地域教育会議・子ども会議】

・実施日 未定

【多摩区地域教育会議・教育を語るつどい】

・10/14(土) 9:30~12:30 会場:多摩市民館 大会議室

【多摩区地域教育会議・広報紙「ちえの輪」発行】

年3回

3 文化団体連携推進事業

(1)春の文化祭 いけばな展 4月、バレエコンサート 4/23(日) 多摩区文化協会

(2)多摩区文化祭 いけばな展 10月、芸能の部 10/28(土)・29(日) 多摩区文化協会

(3)文化講演会 10月頃 多摩区文化協会(多摩図書館共催)

(4)文化サロン 7/1~9/1 文化祭俳句募集 10月表彰 多摩区文化協会

9月頃 座学「多摩区郷土史入門講座」 多摩区文化協会(稲田郷土史会、多摩図書館共催)

1/29(月)座学「多摩区の歴史 明治・大正」 多摩区文化協会

(5)文化教室 7/3(月)9(月)「健康バレエ・春」多摩区文化協会

8/5(土)6(日) 夏休み鉄道ジオラマとミニ運転会 多摩区文化協会

8月頃 夏休み芸能体験教室「琉球舞踊、他」 多摩区文化協会

11/27(月)12/3(日)「健康バレエ冬」 多摩区文化協会

12/25(月) いけばな 多摩区文化協会

2/18(日) 春のいけばな 多摩区文化協会

4 地域課題対応事業

※区役所費による事業

「第21回たまたま子育てまつり」 9/17(日) 9:45~15:00 会場:多摩市民館

主催:たまたま子育てまつり実行委員会

地域で子育てを支える環境づくりを目的とした子育てに関する企画やステージ・情報提供等

5 インターンシップ受け入れ

9～11月東京都立大学 2名受け入れ

9月1、3日 3大学連携事業(多摩区役所企画課所管)として受け入れ:日本女子大学1名

V 現代的課題対応学習事業

1 現代的課題学習事業

現代的、今日的な課題に係わる学習機会を提供し、今を生きる市民の学習を支援する。

市制 100 周年記念プレ事業

「はじめての絵本づくり応援講座」 10/5、10/12、10/26、11/9、11/16、11/30

10:00～12:00 木曜日 全6回

定員 15人→21人に増員 会場:多摩市民館 第1会議室、実習室

公開講座「伝わる文章のコツ講座」10/12 10:00～12:00 定員10人→17人に増員

会場:多摩市民館 第1会議室→多摩区役所 601 会議室に定員を増やすため変更

VI 学習環境整備事業

1 広報・刊行活動

多摩市民館だより 年6回(5/1、7/1、9/1、12/1、2/1、3/31)

6,500部作成、各町内会・自治会回覧及び各公共施設にて配布

2 情報機器等整備貸出活動

川崎市視聴覚ライブラリーと連携し視聴覚教材を利用した学習ができるよう視聴覚機器及び教材を貸出する。(市民館ホームページ、学習相談・学習情報提供等により広報)

令和4・5年度
川崎市社会教育委員会議多摩市民館専門部会
調査・研究報告書

区内全域への社会教育アプローチ強化の取組について
～アウトリーチ・モデルの実践を通して～



区内全域をフィールドとした社会教育の振興を目指し
て

令和6（2024）年3月

川崎市社会教育委員会議多摩市民館専門部会

目 次

I	はじめに 今期のテーマ設定の経緯について
II	モデル地区の設定
III	講座の企画検討・実施に向けた準備
IV	高齢者セミナーの開催
V	開催結果・来年度以降
IV	まとめ
参考資料		
	審議経過
	委員名簿
	川崎市社会教育委員会議規則 ～抜粋～

I はじめに

今期のテーマ設定の経緯について

今期のテーマを「
」とした。テーマ設定に至る経緯は次のとおりである。

前期の報告書では「市民館と地域の連携（市民館の認知度向上と地域資源の活用に向けて）」というテーマで検討され、市民館の認知度についての現状と課題・今後の取り組みとして、「市民館は区内に1か所であり、居住地によっては身近に感じることができない。前期の調査・報告書にもあるが、こども文化センターや老人いこいの家、また、学校開放施設などを活用した地域での活動により、市民館活動の周知と利用促進を図る」(P3)ことが挙げられた。また、地域資源の活用についての今後の取り組みとして、「これまで市民館を利用していなかった人や、距離や交通手段等の事情により市民館を利用しづらい人も多いと思われることから、こども文化センター、老人いこいの家、学校開放施設などに市民館が出向き、地域で活動する団体や人々と協力しながら、事業や講座等を展開していくことが望まれる」(P3)ことも挙げている。

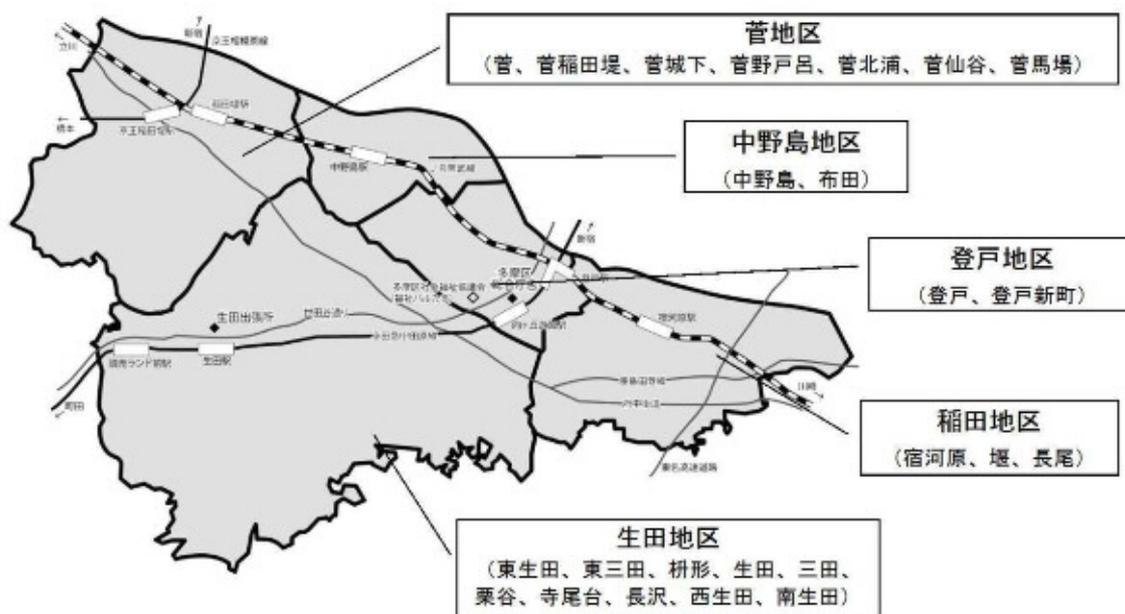
市としては、令和4年8月に、市民からの多様なニーズへの確かつ柔軟に対応し、従来からの事業・サービス水準をしっかりと維持しつつ、新たな取組を展開していくために、「今後どのような管理・運営の手法が、その実現のために適しているのか」、「生涯学習推進の拠点として最も市民ニーズに沿った市民館・図書館であるためにどうしたらよいのか」という視点に立ち効率的・効果的な管理運営手法を検討するものとして、「市民館・図書館の管理・運営の考え方」が策定された。その中でも、市民館は「『学び』を社会のいたるところで多く展開し、豊かな地域づくりを支援」し、「社会教育を通じ『人づくり』、『つながりづくり』、持続可能な『地域づくり』といったまちづくり施策の推進役としての機能が求められている」(P4)るとしている。

以上を踏まえ「
」を今期のテーマとした。

II モデル地区の設定

近年、多摩市民館の社会教育振興事業は、ほとんど市民館を会場にしており、一部生田出張所で開催しているもののほかの会場に出張して開催している実績がない。今回のテーマに基づき、一気に区内様々な場所で事業を実施することは現実的ではないため、まずはモデル地区を設定し、出張講座を開催するに当たっての課題の洗い出し及び開催したあとの効果検証を行い、それを踏まえながら今後について考えることとした。

モデル地区の設定に当たり、多摩区内での地域づくりの取り組みとして多摩区役所が行っている地域包括ケアシステムでは5つに地区割りをしている（下図）。



登戸地区は多摩市民館がある地区なので、主にほかの4地区について、人口、年齢別人口割合、高齢者施設・こども文化センターなどの施設の分布などを比較し、出張した場所で参加者が集まるかも踏まえ、人口が多い生田地区を、本研究のためのモデル地区として設定した。

本市では、市立小・中学校・特別支援学校の校庭や体育館、特別教室を、学校教育に支障のない範囲で、市民のスポーツ・レクリエーションや生涯学習・市民活動の場として開放している。南生田小学校(南生田3-1-1)で利用できる特別教室は音楽室、南生田中学校(南生田3-4-1)で利用可能な特別教室は図書室。

～これ以降は今後作成～

令和5年度多摩市民館高齢者セミナー 学習計画書(案)23.09.22時点

- 主題 高血圧に悩んでいる人・心配な人が、高血圧を予防・改善していつまでも元気に暮らす～多摩市民館へのアクセスが悪い人を対象に～
- 学習目的 市民館へのアクセスが悪い、多摩区の南生田・長沢の地域は、高齢化率も高血圧の方の割合も高い地域である。
講座参加者に、高血圧対策を行うことが今後の人生にどのようにいい影響を与えるか理解してもらい、地域で生き生きと暮らすきっかけにしよう。
- 対象(定員) 概ね65歳以上 30名(先着) 第1回目は長沢オータムフェスタ来場者も参加できる公開講座
- 日程(回数) 3回
- 会場 長沢自治会館(多摩区长沢4丁目10-5)
- 広報計画 市政だより、(南生田・長沢地域)薬局

特別に出向いて行うこと、「ほとんど」の人が高血圧になること、なぜ隣の麻生区が平均寿命日本一なのかを意識させる

-19-

	開催日時	学習課題	学習内容	学習のねらい	学習方法	講師(敬称略)
1	11月25日(土) 11時～15時 長沢オータムフェスタ 同日開催	自分の健康状態を知る	オリエンテーション (明治安田生命に協力いただき)機器を使って 自分の健康状態を知る。 数値を基にした健康相談	自分の現状を把握し、改善すべきところ 延ばすところの目安をつけるとともに、今 後の講座が自分にどのように役に立つ のかを理解し、学習意欲を醸成する。	実習	明治安田生命川崎支社 協力: 生田第2地区民生委員児童 委員協議会、長沢荘寿の里地域 包括支援センター
2	12月1日(金) 14時30分～16時30分	高血圧対策の効用を学習する。	高血圧がどうして問題なのか、高血圧対策が どのように良い効果をもたらすか資料を使って 説明。 さらに、体の部位ごとの機能を、健康体操を実 演しながら理解する。	高血圧対策がどれだけ今後につながる かを理解し、「動く」モチベーションを受講 生に気づいてもらう。	講義 実習	肥満予防健康管理士・認知症予 防指導員 中山 快晴 多摩区役所地域支援課 保健師
3	12月8日(金) 14時30分～16時	南生田・長沢地域で開催して いる活動等の紹介を通して、 地域での活動場所・居場所候 補を知り、つながるきっかけと する。	実際に南生田・長沢地域で活動している健康 体操を体験したり、ほかの活動事例を知る。 また、川崎市健康ポイント事業(かわさき TEKTEK)が始まったことを紹介する。	講座のあとの活動につなげる。	講義 実習	職員(市民館):かわさきTEKTEK 紹介 生田・長沢方面で、いきいき体操 や公園体操を運営しているボラン ティア (多摩区ウォーキング推進委員 会、公園体操ボランティアなど) ウォーキング推進委員会 会長 山本 隆 南生田4丁目公園体操 世話人 福島 通文 さわやか体操(長沢自治会館) 運営 社会福祉法人白山福祉会 岡崎 寸見江

第3回日程候補日(案)

日程	時間	場所	可否
12月12日(火)	10時~12時	市民館4階第5会議室	
12月12日(火)	14時~16時	市民館4階第5会議室	
12月13日(水)	10時~12時	市民館4階第6会議室	
12月13日(水)	14時~16時	市民館4階第6会議室	
12月15日(金)	14時~16時	市民館4階第1会議室	
12月18日(月)	10時~12時	区役所6階 防災センター本部室	
12月19日(火)	10時~12時	市民館4階第6会議室	
12月20日(水)	10時~12時	市民館4階第1会議室	
12月20日(水)	14時~16時	市民館4階第1会議室	

第4回 令和6年2月18日(日)午後開催予定